


●ガバナー 今井 高志 ● 会長 西村 幸也 ● 幹事 西尾 和樹 ● コミュニケーション委員長 熊谷 道雄

ホームページ： <http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/> Email： hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ： <https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/>

 Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ： <http://www.rotary-aomori.org/2016/>

第 2095 回 例 会 記 録

《ロータリー創立記念例会》

2019 年 2 月 28 日 (土) 点鐘 18：30 於：揚子江

レポート No. 1527

《会長要件》西村会長



皆さん、こんばんは。まずは、先週土曜日、2月23日に行われた南グループIMでは、準備段階から会員皆さんの力強い協力のおかげで、大変素晴らしいIMになったことを嬉しく、また誇りに思っています。本当にありがとうございました。実は私、昨日八戸RCの例会にビジターとして出席して参りました。IMのお礼と、3月20日の合同例会の下見を兼ねて伺った次第ですが、やはり今回のIMは良かったと言っていました。特に、ロータリーの目的を全員で唱和した斬新な試みは、グッドアイデアだったと感心しておられました。

さて、今日はロータリー創立記念例会であり、また、今月は平和と紛争予防・紛争解決月間です。ロータリーの創立、すなわちシカゴで第1回目の会合が4人の創設者によって設けられたのが、1905年2月23日です。この1905年に日本では何が起きていたか、歴史好きな方ならお分かりだと思いますが、日本は日露戦争の真っ最中でした。前年の1904年に開戦し、1905年1月2日に旅順が陥落、そこから日本がジリジリとロシアを追い詰めて、5月27日の日本海海戦で勝利を決定的にしました。最終的にはアメリカのルーズベルト大統領の仲介により、ロシアの降伏という形で日露戦争が終わったのが、1905年の7月のこととなります。1905年という同じ年に、かたやアメリカではロータリーという親睦と平和をめさす運動が芽生えている時に、東アジアでは日本が必死になって戦争をしていたのは、地球儀を眺めてみると不思議な感慨を覚えます。

近代日本は、1894年の日清戦争を皮切りに、日露戦争、第一次世界大戦、日中戦争、太平洋戦争とほぼ10年ごとに国民を戦争に巻き込んできました。

しかし1945年の終戦後は、70年以上の長い間、戦火に巻き込まれていません。つい先日、天皇陛下がご自身の在位30年間は平和な時代だったと安堵されていたことも印象的でした。

ロータリーも発足以来、幾多の戦争を経て、それまでの奉仕部門に国際奉仕を加えて、他国と交流し合い、知識と親睦を深めることにより紛争を予防することを目指しています。今、日本は隣国と険しい関係になりつつありますが、わたしたちにとっては姉妹クラブとして長い友好を築いてきた仲間と友人の国であります。色々な考えはあると思いますが、その友好の絆が生きることを心から願っているところです。



幹事報告 西尾幹事



IMお礼 久保田ガバナー補佐



伊藤 SAA



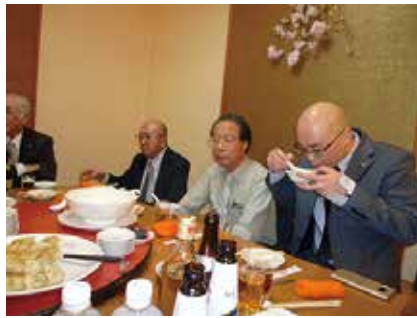
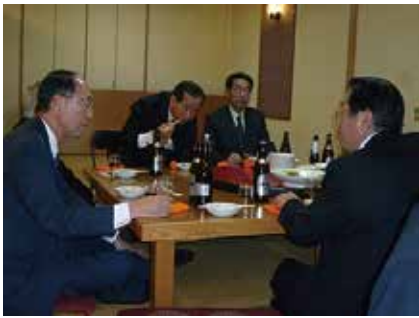
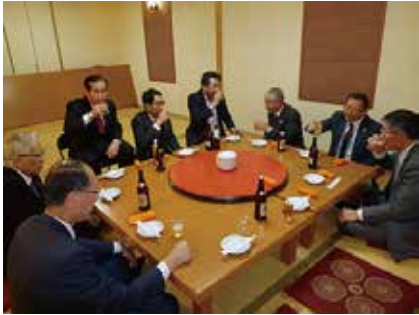
3月入会予定 慶徳さん



乾杯 米内直前会長



中締め 三川副会長



IM お疲れ様でした